

明柔会会員 各位

明治東洋医学院専門学校同窓会  
明柔会副会長 三澤 圭吾

## 明柔会研修会のご案内

拝啓 時下ますますご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

さて、明柔会研修会を下記のとおり開催することとなりましたので、ご案内申し上げます。

万障お繰り合わせの上、ご参加の程、よろしくお願い申し上げます。

敬具

—記—

- ◆日 時 平成 30 年 1 月 21 日 (日) 午後 1 時～午後 4 時 10 分 (2 部制)
- ◆会 場 明治東洋医学院専門学校 2 階講堂
- ◆参加費 無料 (但し、会員外は 1,000 円)
- ◆演 題 『セラピストとしての疼痛の扱い方』

有限会社 セラ・ラボ代表  
理学療法士・健康心理学修士  
山口 光 圀 先生



### 【概要】

国際疼痛学会において疼痛は、侵害受容性、神経因性、心理的に分類されている。しかし実際には、構造的破綻がないにもかかわらず、また神経因性でも心理的でもない物理的負担による体からの警告としての痛みも存在する。さらに、運動器付近に痛みを有しながら、内部系疾患の関連痛も臨床で多く遭遇する。また、大脳生理学では、感覚野領域の脳の活動である 1st pain と情動野領域の活動である 2nd pain に分類され、どちらを主として対応するかによって選択すべき方法が大きく異なる。また、疼痛の強さは大脳の下降抑制による閾値レベルにより変化するなど、国際疼痛学会で分類される心理的疼痛と異なり、心理的因子の疼痛とのかかわりも考慮しなければならない。

今回は、疼痛をメディカルセラピストである我々は、どのように受け止め、どのように扱うことが大切かを再考する。

【お問い合わせ先】 明治東洋医学院専門学校同窓会 明柔会 担当：宗友 宏行  
〒564-0034 吹田市西御旅町 7-53 TEL(06) 6381-3811

※当日はフットサルコートの利用者も来校し、駐車場は満車となります。車でのご来校はお控え下さい。